

受 理 番 号	陳情第 6 号	受 理 年 月 日	令 和 元 年 6 月 1 1 日
件 名	川内原発のテロ対策施設建設と緊急時対策所に関する陳情		
陳 情 者	田中 ひろみ		
要 旨			
<p>川内原発のテロ対策施設建設と緊急時対策所について話題になっているが、いろいろな疑問点がある。しかし、公表されている情報に余り説明がない。このままだと不安であるため、ぜひ、九州電力に説明をしてほしいと思っている。</p> <p>九州電力にテロ対策施設（特定重大事故等対処施設）の工期短縮と緊急時対策所について、資料とともに詳しい説明を求めている。また、その結果を市民に公開していただきたい。</p>			
記			
<p>1 テロ対策施設（特定重大事故等対処施設）の工期短縮について</p> <p>九州電力は、テロ対策施設建設について、規制委員会に期限延長を求めたが拒否され、停止を避けようと工期短縮を目指している。</p> <p>(1) 工期短縮工法について</p> <p>九州電力は、川内原発のテロ対策施設の工期短縮の工法を考えるとのことである。工法を考えても期日が間に合わないので、規制委員会へ完成期日延長を求めたのだと思う。そんなに工期短縮ができる工法があるのか。これから開発するのか。</p> <p>(2) 無理なことをするのは</p> <p>作業は、多くの下請け会社がかかわっているはずであるが、急げ急げと言われて、無理なことをするのはないか心配である。</p> <p>(3) 作業員の健康や事故について</p> <p>24時間体制での作業であるとか。これからは炎天下での厳しい作業環境である。工期短縮を考えると、作業員の健康や事故が更に心配である。</p> <p>(4) 作業員を増やすことについて</p> <p>作業員をどの程度増やすのか。その場合、更に経験不足の作業員が多くなり、基準どおりの品質を確保できるのか心配である。</p>			
<p>2 緊急時対策所について</p> <p>本来なら、免震の緊急時対策所が平成28年3月に完成しているはずであったが、九州電力は、平成27年12月17日に突然、免震構造でなく耐震で造りたいと発表した。</p> <p>(1) 6月3日に対策棟部分の工事計画が認可された。いつ着工するのか。</p> <p>(2) 代替緊急時対策所との連絡通路部分の工事計画書は、いつ提出するのか。</p> <p>(3) いったい、いつになったら完成するのか。</p> <p>(4) なぜここまで遅れたのか。</p>			